

2014年8月18日

各位

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
代表取締役会長 尾崎 一法

アント・ブリッジ4号A投資事業有限責任組合の設立のお知らせ

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社（代表取締役会長：尾崎一法、本社：東京都千代田区、以下「弊社」）は、プライベート・エクイティ（未上場株式）のセカンダリー（二次流通）投資を主眼とする、アント・ブリッジ4号A投資事業有限責任組合（以下「ブリッジ4号A」）を8月18日に設立することとなりましたので、お知らせ致します。

弊社は国内におけるプライベート・エクイティのセカンダリー投資のパイオニアとして、これまで主に厚生年金基金や金融機関等にご出資頂き、累計約500億円のセカンダリー投資ファンドを設立・運用して参りました。その投資実績も、英国の調査会社 Preqin 社の2014年の集計において、セカンダリー投資等の部門（バイアウト投資、ベンチャー投資及びファンド・オブ・ファンズを除く）の中で世界でもトップクラスの評価を頂いております。今般のアント・ブリッジ・シリーズの4号ファンドとなるブリッジ4号Aでは、中小企業基盤整備機構様や多くの機関投資家や年金基金などの投資家様からのご出資を頂き、最終的には運用総額200億円と、国内最大級のセカンダリー投資ファンドとなる予定です。また、今秋には、主に国内投資家が保有するプライベート・エクイティ・ファンドの出資持分を取得するセカンダリー投資ファンドも別途設立すべく、現在準備を進めております。

ブリッジ4号Aにおいては、アント・ブリッジ・シリーズの各ファンドで培って参りました投資経験に基づき、投資戦略および手法を一層洗練化させて運用して参ります。従来からの事業会社や金融機関、投資ファンドの保有する未上場株式等の取得に加え、特に事業承継や同族株式問題を抱える日本の中堅・中小企業への資本ソリューションの提供を主眼に据え、日本経済の活性化に貢献する投資を行って参りたいと考えております。

アント・ブリッジ4号A投資事業有限責任組合について

設立日： 2014年8月18日
無限責任組合員： アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
ファンド規模： 200億円（最大金額）
運用期限： 最終クロージングから7年（2年延長可能）
投資対象： 主に日本国内未上場企業の既発行株式

アント・キャピタル・パートナーズ株式会社について

設立： 2000年10月
本店所在地： 東京都千代田区丸の内1-2-1
代表者： 尾崎 一法 代表取締役会長
飯沼 良介 代表取締役社長
資本金： 3,086百万円
事業概要： 未上場株式等への投資業務、および投資事業組合の運営管理業務
株主： 農林中央金庫、三菱商事株式会社、
シティグループ・キャピタル・パートナーズ合同会社、役職員

お問い合わせ先： アント・キャピタル・パートナーズ株式会社
Tel 03-3284-1711